

**江東区塩浜保育園外3園の  
指定管理者（候補者）の推薦について**

**令和6年8月**

**江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会**

**保育所専門部会**

## 目 次

I	施設及び指定管理者（候補者）概要	・ ・ ・ ・ ・	P 1
II	選定方法	・ ・ ・ ・ ・	P 3
III—1	塩浜保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 5
III—2	千田保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 13
III—3	亀戸第四保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 21
III—4	南砂さくら保育園選定結果	・ ・ ・ ・ ・	P 29
IV	外部有識者意見	・ ・ ・ ・ ・	P 47

### <参考資料>

事業計画書、収支計画書、定款

施設概要等

施設名		江東区塩浜保育園	江東区千田保育園	
施設	所在地	江東区塩浜 1-3-10	江東区千田 22-8	
	施設面積	延床面積 1148.59㎡	延床面積 926.46㎡	
		屋外遊戯場面積 760.61㎡	屋外遊戯場面積 159.91㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造地上3階建	鉄骨造3階建	
	開設年月日	昭和44年6月16日	平成22年4月1日	
		平成22年4月1日より公設民営保育所として開所		
1	指定管理者	名称	社会福祉法人 流山中央福祉会	社会福祉法人 みわの会
		所在地	千葉県流山市南流山二丁目29番4号	東京都江東区豊洲二丁目5番3-101号
		設立	平成16年7月27日	平成15年9月10日
		事業内容	保育所の経営、一時預かり事業の経営	保育所の経営、一時預かり事業の経営
	運営実績 (保育所のみ記載)	<p>【公設民営保育園】1園 小名木川保育園（江東区）</p> <p>【私立保育園】5園 足立区 2園 北区 1園 流山市 2園</p>	<p>【公設民営保育園】1園 桐ヶ丘保育園（北区）</p> <p>【運営委託園】3園 大田区 1園 練馬区 2園</p> <p>【私立保育園】4園 MIWAシンフォニア保育園（江東区） MIWA木場公園保育園（江東区） 北区 1園 横浜市 1園</p>	
2	指定管理者が行う業務	(1) 保育事業の実施、(2) 施設及び設備の維持管理		
3	指定期間	5年（令和7年4月1日～令和12年3月31日）		
4	推薦理由	<p>上記法人について審査を行ったところ（審査項目及び結果については次頁以降を参照）、良好な結果を得た。現在の各運営法人は、指定管理移行時から児童福祉法に基づく適正な保育施設の運営を行っており、安定した施設の管理運営が見込める。以上の理由から、現在の各運営法人を指定管理者として推薦する。</p>		

施設概要等

施設名		江東区亀戸第四保育園	江東区南砂さくら保育園	
施設	所在地	江東区亀戸4-21-13	江東区南砂6-8-3	
	施設面積	延床面積 1,122.69㎡	延床面積 1,077.74㎡	
		屋外遊戯場面積 553.28㎡	屋外遊戯場面積 183.01㎡	
	構造	鉄筋コンクリート造3階建のうち1・2階	鉄骨造4階建のうち、1から3階部分	
	開設年月日	昭和50年6月1日	平成22年10月1日	
		平成22年4月1日より公設民営保育所として開所		
1	指定管理者	名称	社会福祉法人 三樹会	社会福祉法人 東京児童協会
		所在地	埼玉県さいたま市南区鹿手袋四丁目17番22	東京都江戸川区船堀二丁目23番10
		設立	平成17年3月3日	昭和35年2月15日
		事業内容	保育所の経営	保育所の経営
		運営実績 (保育所のみ記載)	<p>【公設民営保育園】1園 竹の塚北保育園(足立区)</p> <p>【私立保育園】14園 ゆめの森保育園(江東区) 荒川区 3園 越谷市 1園 さいたま市 9園 (うち1園令和6年開設予定)</p> <p>【小規模保育園】1園 さいたま市 1園</p> <p>【認証保育園】1園 足立区 1園</p>	<p>【公設民営保育園】1園 白河かもめ保育園(江東区)</p> <p>【私立保育園】18園 亀戸こころ保育園・分園(江東区) 江戸川区 3園、墨田区 3園、 新宿区 1園、中野区 2園、 目黒区 1園、足立区 1園、中央区 1園、 千代田区 1園、文京区 1園、世田谷区 1園、 品川区 1園、東大和市 1園</p> <p>【認定こども園】4園 台東区 2園(うち1園公設民営) 新宿区 1園 中央区 1園</p>
2	指定管理者が行う業務	(1) 保育事業の実施、(2) 施設及び設備の維持管理		
3	指定期間	5年(令和7年4月1日～令和12年3月31日)		
4	推薦理由	<p>上記法人について審査を行ったところ(審査項目及び結果については次頁以降を参照)、良好な結果を得た。現在の各運営法人は、指定管理移行時から児童福祉法に基づく適正な保育施設の運営を行っており、安定した施設の管理運営が見込める。以上の理由から、現在の各運営法人を指定管理者として推薦する。</p>		

## Ⅱ 【選定方法】

### 1 非公募選定の方法

#### (1) 非公募選定の理由

非公募の理由は以下のとおりである。

- ① 指定管理者移行時から児童福祉法に基づく適正な保育施設の運営を行っている。
- ② 年度評価も優れており、指定管理者としての能力及び実績は十分にある。
- ③ 利用者アンケートでも多くの保護者から「満足」との評価を受けている。
- ④ 施設利用者の処遇・援助を目的とするため、利用者等との高度な信頼関係構築が求められる施設であり、引き続き管理を行うことにより安定したサービスの確保と事業効果が相当程度期待できる。

#### (2) 選定方法

以下の点について専門部会において書類審査、現地視察及びヒアリングを行い総合的に評価を実施した

- ① これまでの実績、今後の計画が明確であること。
- ② 園の運営について保護者からの支持が得られていること。
- ③ 財務状況に問題がないこと。

#### ア 書類審査(第一次審査)

法人から提出された運営企画書、利用者アンケート及び財務諸表を基に実施した。

#### イ 現地視察・ヒアリング(第二次審査)

書類では確認できなかった部分について、現地視察を行うとともに、法人に対してヒアリングを行った。

### 2 選定の経過

日付	会議名	内容
令和6年2月5日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会	非公募の検討 選定基準(案)の検討
令和6年3月15日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会	非公募選定の決定
令和6年5月15日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会	選定基準の決定
令和6年8月1日	江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会	推薦候補者の選定

### 3 部会員名簿

江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会 会員名簿

役職	職名	氏名
部会長	こども未来部長	堀田 誠
副部会長	保育政策課長	渡邊 明雄
	保育支援課長	神山 大輔
部会員	こども家庭支援課長	鳥谷部 森夫
	養育支援課長	桑畑 麻未
	保育政策課保育政策係長	朝生 崇之
	保育政策課施設管理係長	塚越 俊也
	保育支援課保育サービス係長	大熊 明彦
	保育支援課事業支援係長	佐藤 久美子
	保育支援課指導検査係長	横田 伸江
	塩崎保育園長 (区立保育園園長会 会長)	宮崎 薫
古石場保育園長 (区立保育園園長会 副会長)	岩井 みゆき	
外部有識者		
事務局	保育政策課施設管理係	小井戸 英恵
	保育政策課施設管理係	萩原 美里
	保育政策課施設管理係	天野 良平

### Ⅲ-1 塩浜保育園選定結果

#### 1 書類審査・ヒアリングの結果

- (1) 運営企画書及び現地審査(一次・二次審査)による評価  
江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は6頁以下のとおりである。
- (2) 利用者アンケートについて  
令和2年から令和5年度までに実施した利用者アンケートの直近4か年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は10頁のとおりでである。
- (3) 財務状況審査  
財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は12頁のとおりでである。

以上のことから財務状況の総合評価は「**A評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

#### 2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書及び現地)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
塩浜保育園((社福)流山中央福祉会)	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>A</b>

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況はおおむね良好であり、当法人については再指定が妥当であると考えます。

#### 3 外部有識者への意見聴取

江東区塩浜保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。  
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名  
略歴

意見聴取の結果については47頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	選定基準	配点	塩浜保育園	
	評価項目		(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計) 360	295.8	82.2%

区分	選定基準	配点		塩浜保育園	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	33.0	82.5%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	20	16.3	81.7%
4	職員配置	(小計)	20	16.7	83.3%
5	コスト削減	(小計)	10	7.5	75.0%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	9.0	90.0%
合計点（一次審査）		460点満点		379.0点	82.4%

【二次審査・採点表】

区分	選定基準	配点		塩浜保育園	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	150	125.3	83.6%
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	34.3	85.8%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	7.7	76.7%
4	職員配置	(小計)	20	16.3	81.7%
5	コスト削減	(小計)	10	7.7	76.7%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	9.3	93.3%
合計点（二次審査）		240点満点		201.0点	83.8%

【総評価】

総合計（一次・二次審査）	700点満点	579.0点	82.7%
※保育所専門部会員12人による平均得点を算出し、一次審査および二次審査の合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価（一次・二次合計）	
		得点率が 579点/700点＝ 82.7% よってA評価とする。	

【塩浜保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	<p>全体的に良好な運営が確認された。「丈夫な体・豊かな情操・広い社会性・確かな基礎能力」を身につけることを目標に、広い園庭やホールなどを活かして「運動タイム」を導入し、年齢ごとの発達を考えたカリキュラムを作成し、体力増進を図っている。保護者とのコミュニケーションにおいては、対面だけでなくアプリも併用したり、行事ごとに随時アンケートをとるなど、いつでも意見を伝えられる環境づくりに努めている。</p>
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	<p>保育の質を高めるため、毎日のミーティングとは別に姉妹園の階層ごとの会議を開催し、各園の情報を交換しながら保育の質を向上に努めている。また理事長をはじめ副理事長や本部の支部長が実際の保育の現場を見ながら話し合うことも多く、現場と本部の情報共有もスムーズに行っている。</p>
2 特別保育事業に対する考え方	<p>2時間延長保育、スポット延長保育を実施している。</p> <p>自主事業としては、外部講師を招いた体育指導、英語保育、太極拳に加え、最近ではヒップホップを取り入れるなど、児童が様々な経験ができる機会を設け、保育の充実に取り組んでいる。また非定型一時保育を実施し、担任制で行うことによって家庭的な雰囲気の中の保育となり、毎日の利用者が定着している。</p>
3 地域との関わりに対する考え方	<p>地域に根差した保育園を目指し、園庭で開催する「移動動物園」を近隣住民にも開放し、地域の子育て支援にも取り組んでいる。地域との交流においては、消防署と町内会主体の地域防災協定を締結したり、日頃から避難場所である都営住宅とも連携をとり情報を交換するなど、災害時に地域が一体となって連携をとれるよう努めている。</p>
4 職員配置	<p>区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。看護師や栄養士などの専門職も複数名配置し、人員のゆとりだけでなくお互いが学びあえる環境づくりに取り組んでいる。有給取得率も95%を超え、働きやすい職場づくりに努めている。</p>
5 コスト削減	<p>保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、SDGsを意識し子どもたちと廃材を使った制作を行うなど、コスト削減に努めている。</p>
6 再指定に当たっての考え方	<p>子どもたちの気持ちに寄り添った「優しい保育」を丁寧に実践し、毎年の利用者アンケートも高い評価を得ている。職員の負担軽減のため書類の見直しや簡素化を図り働きやすい環境づくりに取り組んでおり、有給消化や賃金改善にも積極的に努めている。今後も引き続き良好な運営が期待できる。</p>

## 【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R2～R5平均)		塩浜保育園	
		肯定的な意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	99.0%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	98.4%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	96.5%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	88.7%	A
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	79.4%	B
6	安全対策が十分取られていると思うか	88.4%	A
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	82.9%	A
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	88.7%	A
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	93.5%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	99.0%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	91.0%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	68.4%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	94.5%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	90.3%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	89.4%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	78.1%	B
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	48.1%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

## 【参考】

令和2年度～令和5年度までの満足度平均

<設問>現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	74.5%
2	満足	21.9%
3	どちらともいえない	2.6%
4	不満	0.3%
5	大変不満	0.0%
6	非該当	0.6%
1・2の合計		96.4%
総合評価		A

## Ⅲ-2 千田保育園選定結果

### 1 書類審査・ヒアリングの結果

- (1) 運営企画書及び現地審査(一次・二次審査)による評価  
江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は14頁以下のとおりである。
- (2) 利用者アンケートについて  
令和2年から令和5年度までに実施した利用者アンケートの直近4か年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は18頁のとおりでである。
- (3) 財務状況審査  
財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は20頁のとおりでである。

以上のことから財務状況の総合評価は「**B評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

### 2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書及び現地)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
千田保育園((社福)みわの会)	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>B</b>

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況はおおむね良好であり、当法人については再指定が妥当であると考える。

### 3 外部有識者への意見聴取

江東区千田保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。  
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名  
略歴

意見聴取の結果については47頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	選定基準	配点	千田保育園	
	評価項目		(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計) 360	283.2	78.7%

区分	選定基準	配点		千田保育園	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	31.7	79.2%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	20	16.5	82.5%
4	職員配置	(小計)	20	16.7	83.3%
5	コスト削減	(小計)	10	7.5	75.0%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	8.7	86.7%
合計点（一次審査）		460点満点		365.0点	79.3%

【二次審査・採点表】

区分	選定基準	配点		千田保育園	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	150	120.8	80.6%
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	32.8	82.1%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	8.2	81.7%
4	職員配置	(小計)	20	17.0	85.0%
5	コスト削減	(小計)	10	8.3	83.3%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	9.0	90.0%
合計点（二次審査）		240点満点		197.0点	82.1%

【総評価】

総合計（一次・二次審査）	700点満点	561.0点	80.1%
※保育所専門部会員12人による平均得点を算出し、一次審査および二次審査の合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価（一次・二次合計）	
		得点率が 561点/700点＝ 80.1% よってA評価とする。	

【千田保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	<p>全体的に良好な運営が確認された。職員間において前年度の反省・評価を行うとともに、研修や会議で基本方針の共有化を図り、毎月、指導計画と実践において整合性がなされているか反省・評価を行い、意思統一に努めている。安全管理への意識も高く、夕方には園児の飛び出し防止のため玄関にシルバー人材を配置し、見守りや声掛けを行っている。</p>
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	<p>職員の資質や保育の質の向上のため、法人において職員全体研修やリーダー研修をはじめ、園内外の研修や、姉妹園合同研修など、職員が学ぶ機会を積極的に設けている。外部講師の訪問研修や法人内部監査により、個々の専門性を磨き、保育の質の向上に努めている。クラス会議ではその月の反省や個別の育ちを確認し合うと共に、職員の自己評価も行っている。</p>
2 特別保育事業に対する考え方	<p>2時間延長保育、スポット延長保育を実施している。 自主事業としては、世代間交流、体験保育、出前保育、育児講座などの地域活動事業を実施し、HPやSNSでも情報発信を行っている。また非定型一時保育も実施しており、コロナ5類移行を受け、利用者数は徐々に増加している。</p>
3 地域との関わりに対する考え方	<p>近隣の高齢者施設、姉妹園との交流も計画的に行い、小学校との交流においては、相互に情報共有し進学に向けて連携をとっている。また児童館との連携も継続し、地域の人たちと出会い、豊かな人間関係ができるような体験・環境づくりに努めている。</p>
4 職員配置	<p>区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。離職や休職者が出た場合に備え、常に余裕を持った求人を行うようにしている。</p>
5 コスト削減	<p>保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、職場環境や労働環境の改善を図ることで、離職率の低減し、人材紹介や派遣等の高額な支出を抑えることにつなげている。定期的に契約を見直し、常に他社の情報も確認しながら、コスト削減に努めている。</p>
6 再指定に当たっての考え方	<p>開園から14年を経て安定した保育体制及び良好な職員のチームワークが構築されている。この結果、保護者からも高い満足度を得ており、職員のモチベーションの向上にもつながっている。利用者や地域子育て家庭のニーズや意見を積極的に把握し、少子化や社会情勢を踏まえ保育園の意義やあり方を職員全体で意識し、選ばれる園であるよう地域に根差した保育園を目指している。今後も引き続き良好な運営が期待できる。</p>

## 【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R2～R5平均)		千田保育園	
		肯定的な意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	96.9%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	95.7%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	94.1%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	78.4%	B
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	84.7%	A
6	安全対策が十分取られていると思うか	75.7%	B
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	74.1%	B
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	90.2%	A
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	94.9%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	92.2%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	93.3%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	72.9%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	95.7%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	93.7%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	88.6%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	80.0%	A
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	52.9%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

## 【参考】

令和2年度～令和5年度までの満足度平均

<設問> 現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	60.8%
2	満足	34.1%
3	どちらともいえない	3.1%
4	不満	0.0%
5	大変不満	0.4%
6	非該当	1.6%
1・2の合計		94.9%
総合評価		A

### Ⅲ-3 亀戸第四保育園選定結果

#### 1 書類審査・ヒアリングの結果

- (1) 運営企画書及び現地審査(一次・二次審査)による評価  
江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は22頁以下のとおりである。
- (2) 利用者アンケートについて  
令和2年から令和5年度までに実施した利用者アンケートの直近4か年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は26頁のとおりでである。
- (3) 財務状況審査  
財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は28頁のとおりでである。

以上のことから財務状況の総合評価は「**A評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

#### 2 選定結果総括

	実績・今後の計画 (運営企画書及び現地)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
亀戸第四保育園 (社福)三樹会)	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>A</b>

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況はおおむね良好であり、当法人については再指定が妥当であると考えます。

#### 3 外部有識者への意見聴取

江東区亀戸第四保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。  
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名  
略歴

意見聴取の結果については47頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	選定基準	配点	亀戸第四保育園	
	評価項目		(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計) 360	288.5	80.1%

区分	選定基準	配点		亀戸第四保育園	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	32.8	82.1%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	20	16.7	83.3%
4	職員配置	(小計)	20	16.0	80.0%
5	コスト削減	(小計)	10	8.3	83.3%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	8.5	85.0%
合計点（一次審査）		460点満点		371.0点	80.7%

【二次審査・採点表】

区分	選定基準	配点		亀戸第四	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	150	127.3	84.9%
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	33.0	82.5%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	8.7	86.7%
4	職員配置	(小計)	20	16.7	83.3%
5	コスト削減	(小計)	10	8.0	80.0%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	9.3	93.3%
合計点（二次審査）		240点満点		203.0点	84.6%

【総評価】

総合計（一次・二次審査）	700点満点	574.0点	82.0%
※保育所専門部会員12人による平均得点を算出し、一次審査および二次審査の合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価（一次・二次合計）	
		得点率が 574点/700点＝ 82.0% よってA評価とする。	

【亀戸第四保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	<p>全体的に良好な運営が確認された。保護者との積極的なコミュニケーションを図るため、保育参観の期間を設けずいつでも参観可能にしたり、また園に寄せられた意見については本人だけでなく全家庭へ広く回答・周知するなど、園と保護者との意思疎通に努めている。安全面については、園児見守りシステムを活用し置き去りや見失い防止対策を講じたり、同一建物内の高齢者施設や近隣企業との合同の避難訓練を行ったりするなど、十分な配慮がなされている。</p>
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	<p>全職員が月に一度の理念チェックと年2回の人権擁護のためのセルフチェック、さらに自己評価を行うことで、日常の保育の振り返りや改善につなげている。また保育の質を高めるために様々な会議を行う中、最近ではGoogleドライブを活用し、事前に報告事項や検討課題について共有でき、また会議の内容も即日閲覧できるように改善している</p>
2 特別保育事業に対する考え方	<p>2時間延長保育、スポット延長保育を実施している。 自主事業として幼児クラスを対象に外部講師による体操・英語・コーディネーショントレーニングを取り入れており、体操教室で日頃学んでいることの集大成として、サーキットとして運動会で発表している。令和6年度より小学校で必須科目となったキッズダンスも取り入れている。</p>
3 地域との関わりに対する考え方	<p>地域との交流においては、子育て広場や園庭開放などの際に保護者の悩みの聞き取りを行っている。小学校との連携においては、行事や授業を見学させてもらうことで就学へのイメージを持てるように交流している。また同じ建物内に高齢者在宅サービスセンターがあるという点を活かし、高齢者との密接な交流を図っている。</p>
4 職員配置	<p>区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。実習生の受け入れを積極的に行い、その後の採用につなげている。</p>
5 コスト削減	<p>保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、委託業者や発注業者の見直しを行うことでコスト削減に努めている。</p>
6 再指定に当たっての考え方	<p>コロナ禍においても、中学生の職場体験や実習生の受け入れや、近隣企業や隣接する高齢者施設との合同避難訓練を途切れることなく行うことで地域に根付いた保育園運営を目指している。また離職率低減のため、ICTシステムを活用し年間勤務時間の削減することで業務改善に努めている。今後も引き続き良好な運営が期待できる。</p>

## 【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R2～R5平均)		亀戸第四保育園	
		肯定的な意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	96.2%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	94.1%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	92.4%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	83.1%	A
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	69.7%	B
6	安全対策が十分取られていると思うか	83.8%	A
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	81.0%	A
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	79.0%	B
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	96.6%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	90.3%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	93.1%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	65.5%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	87.2%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	87.2%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	85.5%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	70.0%	B
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	47.6%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

## 【参考】

令和2年度～令和5年度までの満足度平均

<設問>現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	56.9%
2	満足	37.9%
3	どちらともいえない	2.4%
4	不満	0.7%
5	大変不満	0.0%
6	非該当	2.1%
1・2の合計		94.8%
総合評価		A

## Ⅲ-4 南砂さくら保育園選定結果

### 1 書類審査・ヒアリングの結果

- (1) 運営企画書及び現地審査(一次・二次審査)による評価  
江東区公の施設に係る指定管理者選定評価委員会保育所専門部会会員による採点の結果は「**A評価**」である。採点詳細及び見解は30頁以下のとおりである。
- (2) 利用者アンケートについて  
令和2年から令和5年度までに実施した利用者アンケートの直近4か年の総合評価は「**A評価**」である。詳細は34頁のとおりでである。
- (3) 財務状況審査  
財務状況審査の基礎となる中小企業診断士による財務状況診断結果の詳細は36頁のとおりでである。



以上より、財務状況について今後の動向を見守る必要はあるものの、総合評価は「**B評価**」である。

中小企業診断士による決算分析を基に、専門部会において財務状況を審査した。非常に優れた財務状況である場合はA、一部に懸念すべき点があるが支障がない場合はB、懸念すべき点が多く支障がある場合はC、財務状況が非常に悪く支障がある場合はDとした。

### 2 選定結果総括

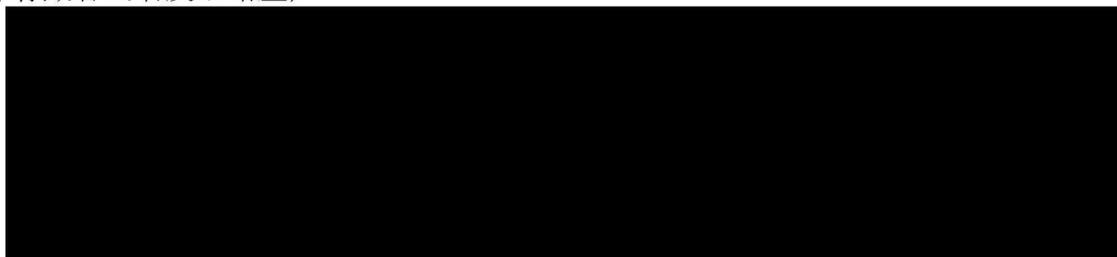
	実績・今後の計画 (運営企画書及び現地)	保護者からの支持 (利用者アンケート)	財務状況診断
南砂さくら保育園 ( (社福) 東京児童協会 )	<b>A</b>	<b>A</b>	<b>B</b>

実績・今後の計画、保護者からの支持及び財務状況はおおむね良好であり、当法人については再指定が妥当であると考えます。

### 3 外部有識者への意見聴取

江東区南砂さくら保育園における保育所指定管理者選定に関し、意見を聴取した。  
(外部有識者氏名及び略歴)

氏名  
略歴



意見聴取の結果については47頁以下のとおりである。

【一次審査・採点表】

区分	選定基準	配点	南砂さくら保育園	
	評価項目		(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計) 360	284.7	79.1%

区分	選定基準	配点		南砂さくら保育園	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	29.8	74.6%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	20	15.5	77.5%
4	職員配置	(小計)	20	16.7	83.3%
5	コスト削減	(小計)	10	6.8	68.3%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	8.7	86.7%
合計点（一次審査）		460点満点		363.0点	78.9%

【二次審査・採点表】

区分	選定基準	配点		南砂さくら保育園	
	評価項目			(平均点)	(得点率)
1	保育園運営に関する考え方	(小計)	150	124.8	83.2%
2	特別保育事業に対する考え方	(小計)	40	34.0	85.0%
3	地域との関わりに対する考え方	(小計)	10	8.0	80.0%
4	職員配置	(小計)	20	16.7	83.3%
5	コスト削減	(小計)	10	7.7	76.7%
6	再指定に当たっての考え方	(小計)	10	9.3	93.3%
合計点（二次審査）		240点満点		201.0点	83.8%

【総評価】

総合計（一次・二次審査）	700点満点	563.0点	80.4%
※保育所専門部会員12人による平均得点を算出し、一次審査および二次審査の合計得点が配点の8割以上の場合はA、6割以上の場合はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。		評価（一次・二次合計）	
		得点率が 563点/700点＝ 80.4% よってA評価とする。	

【南砂さくら保育園の評価に関する見解】

審査項目	保育所専門部会としての意見
1 保育園運営に関する考え方	<p>全体的に良好な運営が確認された。保育課程については法人内で統一基準を設け、一貫性が保たれた計画がたてられている。また、法人全体で ICT 化に取り組み、インスタグラムで保育内容を発信するなど、情報の見える化や迅速に共有できる仕組み作りに励んでいる。加えて、第三者評価を毎年受診するなど保護者とのコミュニケーション強化及び信頼確保に努めている。</p>
(保育に携わる職員としての基本的な資質の確保)	<p>職員の資質や保育の質向上のため、園内研修・法人内研修を行うほか、若手育成プログラムや主任研修など職層・職能ごとに必要な資質を養う制度を実施している。</p> <p>また、短時間正職員を雇用することで忙しい時間帯や時期の負担を軽減し、いつでも保育の質が落ちないような仕組みが作られている。</p>
2 特別保育事業に対する考え方	<p>2時間延長保育、スポット延長保育を実施している。</p> <p>自主事業としては、法人内で共通のスポーツプログラムや英語レッスン、異文化体験のほか園独自の事業としてアトリエ活動を行っている。また、子育て支援活動を積極的に行っており、利用者は増加傾向にある。</p>
3 地域との関わりに対する考え方	<p>近隣の商店街と協力し、季節のイベントを開催したり、就学する園児の多い小学校での体験授業に参加したりするなど、制限されていた地域との交流が再び活発になされている。また、図書館や公園への散歩の際に、地域の高齢者と交流する機会もあり、地域に受け入れられる保育園として活動している。</p>
4 職員配置	<p>区が必要としている職員数が配置されており、引き続き安定的な職員配置が期待される。新人職員に他園の先輩職員がつくメンター制度や職員の相談窓口を担う人事担当者を配置するなど園外との繋がりを作ることで、職員が安心して働ける環境づくりを行っている。</p>
5 コスト削減	<p>保育園運営におけるコストの大部分は人件費であるため、大幅なコスト削減は困難である中、従来の発注先を見直して食費を軽減する、ICT 化を進めることによるペーパーレス化、こまめに節約することで電気料金や水道料金を抑えるなど、コスト削減に努めている。</p>
6 再指定に当たっての考え方	<p>子どもの視点に立ち、子どもが主体的に活動できる環境構築を実践しており、その成果が利用者アンケートの高い評価に繋がっている。今後に向けて、利用者が増加傾向にある子育て支援事業や地域交流の拡充に努めている。総じて、今後も引き続き良好な運営が期待できる。</p>

## 【利用者アンケート結果】

利用者アンケート(R2～R5平均)		南砂さくら保育園	
		肯定的な意見の割合	評価
1	保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	99.1%	A
2	保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	98.6%	A
3	提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	96.8%	A
4	保育所の生活で身近な自然や社会と十分に関わっているか	79.2%	B
5	保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	76.0%	B
6	安全対策が十分取られていると思うか	86.0%	A
7	行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	84.2%	A
8	子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	79.6%	B
9	施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	98.6%	A
10	職員の接遇・態度は適切か	87.8%	A
11	病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	91.4%	A
12	子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	70.1%	B
13	子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	93.2%	A
14	子どもと保護者のプライバシーは守られているか	88.7%	A
15	保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	84.2%	A
16	利用者の不満や要望は対応されているか	82.8%	A
17	外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	58.8%	C
※ 肯定的な答えの割合が8割以上であればA、6割以上はB、4割以上はC、4割未満はDと評価する。アンケート結果全体を通してAまたはB評価の数が全体の8割以上であれば総合A、6割以上であれば総合B、4割以上であれば総合C、4割未満であれば総合Dと評価する。		A・Bの割合	総合評価
		94.1%	A

## 【参考】

令和2年度～令和5年度までの満足度平均

<設問>現在利用している保育園を見て総合的にどのように感じていますか

1	大変満足	60.2%
2	満足	33.9%
3	どちらともいえない	3.2%
4	不満	0.9%
5	大変不満	0.5%
6	非該当	1.4%
1・2の合計		94.1%
総合評価		A

令和6年8月1日

江東区公の施設の指定管理者選定委員会  
保育所専門部会 部会長殿

江東区塩浜保育園、千田保育園、亀戸第四保育園及び南砂さくら保育園における  
保育所指定管理者選定結果について

標記の件について、次のとおり報告します。

各施設の指定期間中の運営状況に対する評価については以下のとおりである。

#### 1 江東区塩浜保育園

全体的に良好な運営が確認された。年齢ごとの発達を踏まえた保育が実施され、従来の英語や体育の指導に加えて、ダンスを導入するなど自主事業も積極的に行っている。園庭で開催する移動動物園の地域開放や近隣地域との地域防災協定の締結など、地域と積極的に関わっている。職員配置も十分な配置があり、有給取得率の向上や長く働いている職員への手当など、定着支援に努めている。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は96.4%と非常に高い評価を得ており、特に保育所での活動が子どもの興味・関心に合っており、また心身の発達にも役立っているとして高い評価を得ている。



#### 2 江東区千田保育園

全体的に良好な運営が確認された。保育課程では発達過程に応じた編成がされている。非定型一時保育に加えて自主事業として出前保育や育児講座などの地域の子育て支援を実施しており、利用者は増加傾向にある。地域との連携について、近隣の高齢者施設や姉妹園との交流のほか、就学に向けて小学校との間で情報共有を行うなど連携を図っている。職員配置も十分な配置があり、職員間で基本方針や保育の反省・評価の共有を頻繁に行っており、よいチームワークで質の高い保育の提供ができています。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は94.9%で非常に高い評価を得ており、特に子どもの気持ちを尊重した対応やプライバシーの保護について高い評価を得ている。



### 3 江東区亀戸第四保育園

全体的に良好な運営が確認された。保育課程では個人の発達記録をふまえて編成されている。自主事業として体操や英語、コーディネーショントレーニングを取り入れている。子育てひろば事業による地域の子育て支援のほか、同施設内の高齢者施設との交流や近隣企業と合同の避難訓練の実施など地域連携を図っている。職員配置も適切になされており、実習生の積極的な受け入れによって後の採用に繋げるなど安定した雇用が行われている。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は94.8%と非常に高い評価を得ており、特に施設内の清掃や整理整頓といった保育環境面で高い評価を得ている。

### 4 江東区南砂さくら保育園

全体的に良好な運営が確認された。保育課程に統一基準を設け一貫性が保たれた計画をしている。スポーツや英語レッスンのほか、独自のアトリエ活動など多様な体験を提供している。地域の商店街との交流や小学校での体験授業への出席など地域交流が盛んに行われている。利用者アンケートの指定期間の「大変満足」、「満足」の平均合計は94.1%と非常に高い評価を得ており、特に保育所での活動が子どもの興味・関心に合っており、また心身の発達にも役立っているとして高い評価を得ている。

### 5 総評

非公募とする旨の決定や詳細に検討された選定基準及び評価項目を用いて書類審査等を実施していることから、選定の手順としては公平かつ妥当である。法人を選定するに当たっての3つの条件である①実績及び今後の計画、②保護者からの支持、③財務状況診断についても、再指定を判断する上での確な条件であると言える。

一方で、どの園も外部の苦情窓口の認知度には改善の余地がある。各保育園は保護者から聞かれることを待つのではなく、積極的な周知を実施していくことが必要である。

以上のことから結論づけると、全体的に区の求める保育サービス水準要求以上の保育を実施しており、保護者からの満足度も高く、事業者が変わることのリスク等を総合的に判断すると、上記4施設に係る指定管理者候補者として現運営法人とすることが妥当である。

氏名